



9月園だより

令和5年 9月 1日
目黒区立原町保育園園長

今年の夏は全国的にコロナ禍以前の様子をとり戻し、花火大会や盆踊りなど様々なイベントが開催されました。“物より思い出”という言葉がありますが、夏休みや週末にご家族で様々な楽しいときを過ごした子どもたちの心の中にはたくさんの思い出の宝が積まれたことでしょう。今月も地域のお祭りが4年ぶりに開催されるとのことで、子どもたちにとっても楽しい経験がまたひとつ積み重ねることと思います。先月8日、さくらぐみが園内でお神輿を担ぎました。「わっしょいわっしょい」と威勢の良い掛け声が園内に響き渡ります。他クラスの子もたちや職員、そして調理室の窓からは調理職員も手拍子で応援してくれました。6月末日に行った夏まつりで、くすのきぐみが担いだお神輿を見ていたさくらぐみの子どもたちは、夏まつり以来ずっとお神輿にあこがれを抱き続け「さくらぐみのお神輿を作ろう」という保育士の提案にみんな大賛成でした。数回に分けてコツコツ作り上げたお神輿を、8日にお披露目となったのです。ねじり鉢巻き姿がかわいいさくらぐみの子どもたちでした。

9月1日は防災の日です。原町保育園は、目黒区のハザードマップで大雨による河川の氾濫や下水道からの流水で浸水が予想される地域で、西小山駅付近も1mから2mの水深が予想されています。園に水害ハザードマップを掲示していますので、是非ご覧になってください。1日に引き取り訓練を行いますので、ご協力をお願いいたします。災害はいつ起こるかわかりません。日頃からご家族で避難について話し合ったり、備蓄品を確認しておけると良いですね。



9月の予定

- * 引き取り訓練
- * 運動会幼児練習
- * 運動会総練習
- * 身体計測 避難訓練

〈お知らせ〉

運動会があります。2・3・4・5歳児クラスが対象です。詳細は、後日お知らせを配布します。

～稲の収穫に向けて～



緑色の藻を取り除く作業
「えっ、この中に手をいれるの、気持ち悪いな...」
と言いながらも
頑張っていました。



おいしいお米を
スズメから
守るよ!

プールを終えて ～ 3. 4. 5歳児クラス ～

幼児クラスは3階のテラスでプールや水遊びを楽しみました。

『 今の見てた?できたよ 』 さくら組 (3歳児クラス)

新しいプールがカニクレーン車で屋上に設置される様子を見ていた子どもたちは「早くプールに入りたい」と楽しみにしていました。7月のプール開き後は、どきどきわくわくしながらも「足を上げてドスンッて、ゾウさんのようにゆっくり歩いてみよう」「チーターみたいに速く歩いてみよう」と様々な動物に変身しながら少しずつ水に慣れていきました。水の中を歩いているうちに流れができ「ワニさん泳ぎをするよ。3. 2. 1. ゴー」の声かけで水の中に体を入れると「わぁ～つめたーい」という声とともに体が浮いて流れる気持ちよさも感じ、プール遊びの楽しさを味わえるようになってきました。顔に水がかかることが苦手な子もいましたが、楽しそうな友達の姿に刺激を受けて自ら足を伸ばしてワニ泳ぎをしたり「おうちで、ワニ泳ぎの練習をしたんだ。見ててね」という子も増えてきました。顔を水につけて「今やったの見てた?」「はじめてできた」と嬉しそうに保育士や友達に言う姿もあり、勇気を出してやってみたらできるようになった姿に成長を感じます。



『 できるから見ててね 』 ぽぷら組 (4歳児クラス)

ぽぷら組は「顔を水につけたり、潜れるようになりたいね」とみんなで話してプール遊びを楽しんできました。すぐにできるようになった子もいますが、プール開き当初は「怖いからやらない」「できないから嫌」という姿もあるものの、できるようになった友達の姿を真剣に見ています。そこで保育士が励ましたり誘ってみると、まずは口や鼻まで水に入ることから始め、少しずつ慣れていきました。今ではほとんどの子が顔をつけたり、潜ったりできるようになり「できるから見ててね」と誇らしげに見せてくれます。更に、イルカジャンプで勢いよく水に入って「気持ち良い～」と喜ぶ子も増えました。最初は「やらない」と言っていた子も友達の姿が刺激となり、励まされる中で挑戦してできるようになったことが自信に繋がったようです。この経験を経て、新しい活動でも今まで以上に意欲的に取り組む姿が増え、プール遊びを通して大きな心の成長があったことを感じています。



『 いかだを作って乗ってみよう 』 くすのき組 (5歳児クラス)

プール活動も後半にさしかかったある日、子どもたちから「いかだ作りたい」「前のくすのきさんはペットボトルで作ってたよね」という声があがりました。早速実験開始です。プールにペットボトルを1つ浮かべ、抱えてみるとすぐに沈んでしまいました。2つ、3つと試すものの同じように沈みます。「5個あれば浮くかな」「50個あれば大丈夫だよ」などと言いながら、赤・黄・青・緑等好きな色のガムテープを数人で固定して繋げていきました。布のガムテープは手でちぎるのが難しくコツが必要です。友達と協力しながら5、6個ずつ繋げたものをすべて合体させ、大きないかだが出来上がりました。「やった!できたね」「こんなに大きいいかだ、プールに入るかなあ」「でも、これならみんな乗れるよ」とわくわくしながら、プールに向かいます。いかだをプールに浮かべると「わぁ～」と大歓声があがりました。数人ずつで乗ってみるもののバランスを保つことが難しく、落ちてしまうこともありましたが、何とか乗れると「乗れた～」と喜び合い、笑顔があふれました。友達と役割を分担しながら協力してひとつのものを作り上げたり、友達の姿に刺激を受け新しいことにも挑戦する姿に、秋以降の活動が楽しみなくすのき組の子どもたちです。